



NO.8 3学期号

平成26年3月24日

学校 だより

出雲崎小学校
学校支援地域本部事業報告



地域とともに歩む出雲崎小学校

7月のテレビ・パソコンやゲーム等の利用調査では、休日に7時間以上視聴している児童が20%以上という実態に驚かされました。子どもを取り巻く環境が大きく変化し、ネット依存やゲーム依存等の急速な広がりが新たな課題となっています。

そのような状況の中、平成18年に改正された学校基本法の規定により「学校支援地域本部事業」が示され、地域コーディネーターを核とした地域の学校教育サポート体制が市町村単位で整備されてきました。出雲崎町では、全国の見本となるほどのレベルの高い、学校・家庭・地域が一体となった地域ぐるみで子どもを育む学校応援体制が整えられています。

このリーフレットでは、地域の学習ボランティアの皆様から協力していただいた学校の教育活動の一端を紹介いたします。今年1年間、協力していただいた地域の方は延べ470名を超えるました。様々な活動に、指導者として支援者としてご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

田植えの時も、習字をする時も、実際の体験を通した学習活動は、技術習得の他に多くのことを学びます。子どもたちは、田んぼの土のヌルヌルした感触、よい姿勢や正しい筆順で字が書きやすくなることなど、体を使って学んだことを忘れません。直接教えていただく過程での心の触れ合いも大切に覚えています。多くの協力者から様々なことを教えていただきながら、子どもたちは成長しています。

地域の皆様から学校にかかわっていただくことにより、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上が図られていきます。この学校支援地域本部事業を通して、地域の人と子どもたち、人と人の絆を一層深め、地域とともに歩む学校が進められています。



地域の方が先生



習字の先生

良寛書道展、書き初めて3年生以上が教えていただきます。

調理の先生



山菜料理、笹団子、のつべなど郷土料理を教えていただいています。



良寛学習の先生

今年度より、総合の時間で良寛学習がスタートしました。



田畠の先生

各学年が栽培活動でお世話になっています。



地域の方々との交流



高齢者の方と

毎年、交流を楽しみにしています。



保育園児と

児童会ふたばまつりに招待したり、移行学級で勉強したりします。



地域の宝にふれる

出雲崎を回るふたば遠足では、出雲崎の宝に出会います。



中学生と

ハッピーハート集会では、生徒会役員から温かいアドバイス。



地域行事への参加



グラウンド整備作業

長寿会の皆様と働くことの尊さを身をもって教えていただきます。

地域と共に

この他にも民生児童委員、スクールガードボランティアなどの皆様ご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

交通安全教室の指導



「自分の命は自分で守る」ためにルールを学びます。

ほなみが丘整備作業



楽しく安全に遊べるのは、年2回の整備作業のお陰です。

地域の方に見守られ



図書館ボランティア

豊かな心を、読み聞かせで育んでいただきます。

粉雪が しづかにしづかに
おどつてゐる

四年 山田美空

お年玉 使い道なく
こまつてゐる

四年 高坂理奈



まどの外 こな雪ふつて
まつ白に

四年 佐藤輝仁

雪ふると 山も野原も
まつ白だ

四年 下條美咲

町見たら 雪が作つた
一つの絵

五年 小川快斗

雪山に うさぎの足あと
追いかける

五年 山本沙綺

雪ふれば 道路も山も
白くなる

五年 川端柚杏

雪の朝 ねこの足あと
見つけたよ

五年 吉田理乃

小学校 思いで残る
卒業だ

六年 村松 宝

寒いけど 一步ふみ出せ
卒業だ

六年 小村 凜

卒業の 別れがあれば
出会いあり

六年 小黒響暉

長かつた 六年間が
終わつたよ

六年 浅野 嘉



茶道クラブ



ボードゲームクラブ



おもしろ理科クラブ



アウトドアクラブ

クラブ活動

地域の人材であるボランティアの方を講師としてお迎えし、今年は、8つのクラブ活動を実施しました。とても貴重な体験ができました。



料理クラブ



アートクラブ



スポーツクラブ



手芸クラブ

畑や田んぼの先生、漁業の先生、畜産業の先生、木の先生、俳句の先生、習字の先生、読み聞かせの先生、陸上の先生、町の歴史や伝統文化の先生、昔遊びの先生、地域の企業・商店・各種職場体験の先生、ほなみが丘整備、ベルマーク整理、図書館整理、スクールガードボランティアの皆様等……。ありがとうございます。

生活経験を広げ、

1年 がっこう だいすき、みんな だいすき

1年
生活科

学校や地域のみなさんとふれあい、
海や山の自然を楽しんで
大きく成長しました。



していただくことばかりだった一年生。山菜の先生から、ほなみが丘の山菜だけでなく、遊べる草や町の花「アカサカツツジ」も教えていただきました。みんなに見守られて、山羊に草をあげ、サツマイモの苗を植え、カニ釣りを楽しみました。蓄えた力で、学校にあいさつパワーを広げ、お年寄りには、元気パワーをお届けしました。



いちご畑の山羊に会いに



山菜豚汁の野菜切り



サツマイモの苗植え



岩場のカニ釣り



総務委員とあいさつ運動



ふれあいの里のお年寄りと交流

2年 じのち じっぽい

2年
生活科

梅もぎ体験や野菜作りを通して学んだ、
人とのかかわりと
生命の大切さ



地域の方々の力を借りた、地域特産の梅もぎ体験。野菜の栽培と収穫。今年もいた梅は、昨年の6年生が2年生の時に植えた梅の木です。野菜のお世話をした後、地域の方とみんなで作った梅ジュースで乾杯しました。冬に収穫した大根を販売し、収益金で大根パーティーを開いて、感謝の気持ちをお世話になった人に伝えました。



梅もぎ体験



梅の選果見学



梅ジュースで乾杯



野菜の苗植え



大根の収穫



大根パーティー

社会性の基礎をはぐくむ学年の体験活動



3年総合 出雲崎のひみつ ~昔のことを調べよう~



3年生は、総合的な活動の時間に「①大漁旗作り、②出雲崎に伝わる昔話調べ、③良寛様の劇発表、④昔話の紙芝居作り、⑤郷土料理作り、⑥お年寄りの皆さんとの交流会」をしてきました。これらの活動を通して、ふるさと出雲崎のことがたくさん分かり、出雲崎のことがとっても大好きになりました。

4年総合 出雲崎の環境を考えよう

生ごみの分別収集が出雲崎でも始まりました。講師の方からのお話や調査、クリーンセンター見学などを通じて、ごみを減らして環境にやさしい生活をすることの大切さを学びました。自分にもできることは何かを考え、ポスターを作ったり劇にして文化祭で発表したりして、家人の人や地域の人にも呼びかけてきました。



～ごみも資源に…わたしたちにできること～



子どもたちは、多くの体験活動を通して「ほんもの」を学び、社会性をはぐくんでいます。地域の皆様、家庭の皆様のご理解とご協力のおかげです。心よりお礼申し上げます。



5
年

出雲崎の米から学び隊

総合

…米作りの体験・学習を通してたくさんのこと学び、「食」について考えました…



育苗センターの見学から米作りを学び始め、田植えや稻刈りを体験しました。一粒の米から苗を育てる苦労、植えてから刈り取るまでの多くの仕事や苦労を教えていただきました。毎日当たり前に食べている米や出雲崎の様々な食の恵みに感謝する貴重な機会となりました。

6
年

ふるさとに生きる ～良寛をたずねて

総合

出雲崎の先人「良寛」から学ぼうと、見学・
講話・調べ学習を体験し、自分なりの「良寛像」
をえがき、生き方について考えた6年生



たくさんの見学、様々なお話をから、良寛のことをより深く知りました。そこから見つけた自分のテーマに向かって学習を進める中で、自分なりの良寛像をえがきました。子どもが好き、優しい、がんばりぬく強さがあるなど良寛の色々な面が見えてきました。出雲崎の先人の素晴らしいしさを自分のこれかに生かしていくならと思います。